

いにしえ

古の美術品

銅戈(どうか)

弥生時代(約2000年前)

銅剣や銅矛と並ぶ青銅製の武器の先端部分です。鹿児島県では大正時代に志布志市有明から完全な形の銅矛(東京国立博物館蔵)が見つかっていますが、今回はそれ以来の発見で日本最南端の出土例です。

(県立埋蔵文化財センター)



伊佐市・下鶴遺跡

(随時掲載)